



荏原グループ生活共済会

荏原共済ニュース

2017年3月9日

NO.119

第30回運営委員会総会開催

去る2月24日(金)に第30回運営委員会総会が、羽田タートルホール会議室にて開催されました。上程された議案は全て可決され、第30期がスタートしました。

第29期の活動報告

< 加入拡大について >

各社とも新入社員や中途社員の人数が増えつつあり、定年退職者や管理職昇格者(非個人共済会員)、一般退職者の人数をカバーできるようになってきました。また、2016年10月に大岩マシナリーの国見工場が荏原風力機械(旧荏原ハマダ送風機)に事業譲渡され、約100名が新しく組織人員に加わりました。それに伴い、組織人員は120名増となりました。

しかし、様々な特典を設けた個人共済の拡大結果が振るわず、個人共済加入の組織者が25名減、家族が70名減となりました。口数では、例年4桁台の拡大をしていましたが、29期は490口にとどまり、課題を残した拡大月間となりました。

そのような厳しい状況の中でも、荏原風力機械労組が74%、荏原金属労組が89%、荏原フィールドテック労組が108%の拡大率となりました。関係者各位の努力に感謝するとともに、各団体に所属の会員の皆

様のご理解に、厚く御礼申し上げます。

拡大活動が振るわなかった大きな要因は、しっかりとした宣伝活動が出来ていなかったことが挙げられます。例年通り、ピンクの封筒にチラシやパンフを入れて配布しましたが、それだけでは全く伝わりません。ビラ配りやティッシュ配り等を通じて、「口コミ」での拡大月間の周知が、とても重要な活動であることが痛いほど分かりました。拡大目標を達成した荏原フィールドテック労組は、営業拠点を訪問し、直接共済会の良さをアピールしたことが結果に結びついています。そのような取り組みを全団が行い、30期は大きな拡大結果となるよう努力していきます。

< 給付額について >

29期の給付総額は28期に比べて約400万円少なくなりました。

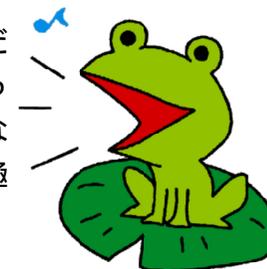
組織共済は23万円多い960万円、個人共済は410万円少ない3,277万円となりました。給付件数で比較すると、組織共済は若干増えましたが、個人共済はC型の入院給付の減少が目立ち、約50件減りました。

< 管理職昇格者の継続加入の取り組み >

毎年、約100名の方が管理職に昇格されます。組合員・従業員会員資格は失いますが、個人共済の加入は継続することが出来ます。年齢的にも一番保険を身近に感じる管理職層の取り込みは、共済会には無くてはならないものです。

29期は管理職昇格者のうち61名が個人共済加入者で、昇格後も継続して頂いた方は58名となりました。ほぼ全員に加入継続していただき、この場を借りて感謝致します。

現管理職の方で、共済に未加入の方はまだまだいらっしゃいますし、共済会に加入できないと思っている方もいらっしゃいます。制度自体を知らない方もいるかもしれません。管理職の方にも積極的に声掛けをして、組織拡大を目指していきます。



< 安心あったかサポート「おひさま」の取り組みについて >

2016年1月よりスタートした遺族年金共済 安心あったかサポート「おひさま」の拡大も行いました。結果17名の加入、2名の脱退となりました。非常に悔しいのですが、本当にあと一步のところまでスケールメリットが発揮できませんでした。スケールメリットが発揮できれば、掛金がかかり下がります。30期はさらに拡大に力を入れて、スケールメリットが発揮できる会員数まで伸ばしたいと思います。

第30期の活動方針 ～30周年記念事業について～

今年、荇原共済会は30周年を迎えます。29期の拡大結果の反省を踏まえて、大きな拡大につながるよう、様々な取り組みをしていきます。

(1) 記念レセプションの開催

30周年を記念して、日頃よりお世話になっている共済役員や事務担当者、来賓をお招きして、ささやかなレセプションを開催しました。このレセプションを機に、30期では今まで以上の協力をいただき、沢山の新規・増口を目指す方針を共有しました。

(2) 組織人員への記念品配布

日頃の感謝を込めて、組織人員の皆さんに記念品を配布します。20周年の時は「折り畳み傘」、25周年の時は「ダイナモライト」を配布しました。30周年でも、皆さんのお役に立てるようなものを検討していきます。

(3) 旅行プレゼント企画

地方拠点の方も気軽に応募出来る企画として、旅行のペアチケットプレゼント企画を実施します。全国津々浦々の宿をラインナップして、多くの方に当たるような企画にしていきます。今度の拡大月間の目玉特典ですので、ご期待ください!!!

共済還元金を支給します！

第30回運営委員会総会にて、2016年度の剰余金処分方法を審議しました。結果、共済還元金は3,700万円となり、この金額を個人共済会員の皆さんの月掛け金に応じて配分します。

今年の還元率は、なんと年間掛金合計の**44.2%**となりました。3月の給与にて「共済還元金」の項目で振り込まれます。3月下旬にお配りする証書にも金額が記されていますので、合わせてご確認ください。

遺族年金共済「おひさま」の配当金は2月給与にて振り込みました。年間掛金の約30%が還元されていますので、こちらもご確認ください。

会員の皆さんが健康であれば、給付額が少なくなり還元できる金額が多くなります。今年1年も「健康第一」で行きましょう!!!



第30期 荇原グループ生活共済会役員体制

(2017年1月から)

役職	氏名	団体	役職	氏名	団体
運営委員長	古川 央生	荇原風力機械	団体代表者	佐野 靖子	荇原合同
副運営委員長	品田 亮	荇原合同		松本 明久	荇原金属
	中嶋 俊雄	荇原合同		増矢 祐介	荇原風力機械
	山田 隼人	荇原フィールドテック		石田 光孝	荇原電産
	兼平 義治	水ing		野口 良平	荇原フィールドテック
事務局長	古内 利和	荇原合同		片山 恵介	荇原冷熱システム
会計監査	高橋 勝利	荇原金属		府川 敏治	水ing
	田端 咲	荇原合同			